

1993 – 2018

25年



ナイジェリア、ラゴス、マココ・
ウォーターサイド小学校建設現場にて。
ベナンからの経済難民のために。



ベナン、ポマッス郡、デドメ中等学校
建設開始の際、支援会チームと。
西アフリカ教育普及協会（2002年設立）
エコル・ド・ソリダリテ
（連帯の学校 2009年設立）



マココ・ウォーターサイド小学校完成



デカンメ小学校 校舎完成

25年

1994 – 2019

歩みというより押されてばかり - 冒険はナイジェリアで始まりました

強い意志さえあれば、一人の女性でも目的を達成できることを証明するための、ただ一校の校舎建設のはずでした。オープンな会計報告の一例を示すためのプロジェクトでもありました。機会均等にほど遠い現実の是正は仕事へのモチベーションになりました。・・・マココ学校建設が終わり、あらゆる借金を返済できました。それどころか、資金が余ってしまったのです！！これをどうすべきかという問題が残りました。返す相手がわからないので、返却は不可能でした。でも私用で使ったとすれば、それは横領ではないでしょうか？？？この問題への唯一の正答は、学校をもう一校建設することでした。

学校建設への献身の結果は、外交官生活との決別でした。生きのびられるかしらという不安に、夜も眠れないこともありました。でも・・・友人のみなさんは私を支え、住む場所を与え、食べ物をくださり、ともに議論し、アドバイスをくださったり手助けしていただいて、子供たちによりよいチャンスを与える夢を共有してくださいました。

25年後:

40 プロジェクト、62 校舎、192 教室、14,960 席
さらに一軒の医療ステーションと、一軒の学習センター

里親制度で 25 人の子供たちが奨励されました。5 人は職業訓練を受け、貧しい家庭出身の特に優秀な 20 人の子供たちが高等教育に進みました。

身体障害児を手術で治療したり、障害を減らすための新しいプログラムをドイツの NPO 法人「**Help- Wir Helfen e.V**」と共同で進めています。

この道に行く私に付き添って、
この仕事に祝福を与えてくださった
皆さま方に感謝いたします。
皆さまがおられなかったら、私は
挫折していたことでしょう。
どうか、これからも寄り添って下さい。

アストリッド